

“Why work in Hokkaido?,”

外国人の働き方は大きく分けて 3タイプ

外国人が働く上で大切なのが在留資格(在留カード)。

よくビザ(査証)と混合されがちですが、入国するための推薦証がビザで、滞在するための許可証が在留資格です。
 この冊子では日本で働くための代表的な在留資格を紹介します。

TYPE
1



専門分野のエキスパート! 「技・人・国」

正式名は「技術・人文知識・国際業務」。大学や専門学校、母国の企業で培った経験など本人が学んできた分野の専門業務で活躍してくれます。
 日本の大学を卒業し、日本語検定一級を合格した人は「特定活動46号」として日本語を使う幅広い業種への就労も可能です。

職種例

- ITエンジニア
- ホテル・観光
- 貿易関連
- 海外マーケティング
- 設計・施工管理
- 簿記・会計
- 営業職・総合職(※)

※在留資格に該当する職種に限る

TYPE
2



働き手不足の強い味方! 「特定技能」

日常会話程度の日本語能力さえ認められていれば、特定の分野で活躍できる制度です。介護、
 外食、宿泊、建設、製造や農業・漁業といった一次産業など、担い手不足が進行している業種で働いています。

職種例

- 介護スタッフ
- 外食スタッフ
- 土木・建設スタッフ
- 農業・酪農スタッフ
- ホテルスタッフ
- 食品製造スタッフ

TYPE
3



北海道で働く第一歩! 「アルバイト」

※在留資格は「留学生」「特定活動」など

日本の大学、専門学校、語学学校への留学やワーキングホリデーで来日している外国人が活躍中です。インバウンド対応の助けになったり、「特定技能」への切り替えで長期にわたり働いてくれたりすることも。

職種例

- コンビニスタッフ
- 販売スタッフ
- 飲食店スタッフ
- ベッドメイク
- 清掃
- 食品製造 ほか



リモートでのインターンシップで即戦力入社。

01

求人企業のシステム開発部の社員

profile

国・地域 ▶ ミャンマー

メイ ピョーチョ さん

株式会社
北海道アルバイト情報社
システム開発部

一年間に及ぶオンラインでのインターンを経て。

道内企業の採用活動のサポートに取り組んでいる北海道アルバイト情報社。そのシステム開発部に在籍し、プログラミングなどの業務を担当しているのがミャンマー出身のメイさんです。まずは入社した経緯から。

「ヤンゴンの国立大学でITに関する知識を習得する一方、もともと関心があった日本語をプライベートで学んでいました。就職も日本の企業…できれば雪景色が美しい北海道の会社と考えていた矢先、運良くこの会社に巡り会うことができました」

大学の最終学年にはオンラインでの同社のインター



ンシップに挑戦。時差があるため一日数時間でしたが、その期間は一年に及んだとか。

「当初は部署のリーダーから日本のビジネスの慣習を学んだり、求人事業や社内のwebシステムのルール

北海道のココが好き。

1 みんな「やさしく」説明してくれる!

2 富良野のラベンダーの風景が大好き!

3 安全で静かな環境、落ち着きます!

を教わったり。ある程度理解できた頃から、稼働中のシステムのプログラミングも任せられるようになりました」

当時を振り返るのは、上司の梶田さん。「他に何人かミャンマー人のオンラインインターンを受け入れました。皆さん優秀でしたが、意思疎通の面でも実作業の面でも、彼女が特に秀でていたんです。なので、ぜひ入社してほしいとこちらからお願いしました」

穏やかな性格と責任感の強さに高評価。

同社から住まいの準備や役所への届けなどのサポートを受け、それを経て彼女が働き始めたのは2022年12月。長期のインターンを経験したこともあり、着任と同時に即戦力に。1年の歳月を経た今は、開発作業に不可欠なキーマンの存在です。

「現在は営業に活用できるモバイルツールを開発したり、求人市場の調査プログラムの作成に取り組んだりしています」

スタッフミーティング、担当者への機能や操作の説明、さらに同僚との気のおけないおしゃべりまで、会話は当然日本語。勤務当初は細かなニュアンスに迷うこともあったようですが、積極的な会話を心がけることで日増しにコミュニケーション力がアップ。先ほど

の梶田さんは「個人の時間を優先するという昨今の風潮の中、協調性を重んじ最後まで責任を持ってやり遂げるところに、どこか日本人的な気質も感じますね」とニコリ。

メイさんも「今はさまざまな仕事を経験しスキルを高めることに専念していますが、ゆくゆくはリーダー的な役割も担ってみたいと思っています」と小さな向上心を覗かせます。

技人国のミャンマー人が増えているのもうれしい。

母国を離れ、およそ一年北海道で暮らした感想を尋ねてみました。

「楽しいの一言です。仕事も充実していますし、同僚や先輩とふれあう時間も好き。プライベートでは道内の観光地巡りにハマっています」

春には函館へ、海水浴で積丹へ、ラベンダーを見に富良野へ。この一年ですっかり北海道マニアになったよう。ちなみに一緒に出かけるのは、同時期に北海道に来たミャンマー人の友人だとか。

「プログラマーやCADエンジニアなど、同時期に『技人国』で北海道に来たメンバーと、10人ほどのコミュニティを作っています。みんな北海道の風景が大好きなんです」

このコミュニティのメンバーがもっと増えたらいいな…これも数あるメイさんの夢の一つなのです。

コンピュータ言語は世界共通。ゆくゆくはリーダー職に就きたい!

株式会社北海道アルバイト情報社

札幌市中央区南2条西6丁目南2西6ビル

<https://official.haj.co.jp/>



入社初日、縦横に伸びる地下歩道で迷ってしまったとか。「ミャンマーには地下街がないから…(笑)札幌はとても近代的で美しい街だと思いますね」

“ Why work in Hokkaido? ”



留学生が道内就職できる、道筋を作りたい。

interview

02

大学の
国際交流課の
職員



profile

国・地域 ▶ 香港

何思敏さん
ホー シーマン

札幌国際大学
国際課

ワーホリで訪れた
北海道に魅了されて。

J-popのアイドルとスキーが好きなこともありワーホリで来道。夕張のスキー場でバイト勤務をする中、北海道の美しい風景や心温かな人々、おいしいスイーツなどに魅了され、そのまま日本語学校へ。一度香港に戻るも、やっぱり北海道で暮らしたいと札幌国際大学に入学し、2021年の卒業と時を同じくして同校の国際課に就職したのが何思敏(ホー シーマン)さんです。

「国際課は留学生の受け入れや入学後の生活面でのサポートなどに取り組むセクションです。首都圏の留学生対象の大学説明会や道内の日本語学校に出向い



て、カリキュラムや奨学金制度を説明したり、入学のための資料を作成するほか、引っ越しや住まいの斡旋もします。また生活面での悩みや不安に応えてあげることも、私の大切な役割です」

北海道のココが好き。

1 素敵な
カフェが
いっぱい!

2 ピュアな
人が多い!

3 スノボが
気軽に
楽しめる!

なるほど、取材の最中でも彼女の周りには留学生がいっぱい。彼女彼女たちにとって何さんは、頼りになる「お姉さん」なのでしょう。

北海道が大好きなのに
北海道で働けない留学生。

国際課の尽力もあり、現在札幌国際大学には200名を超える留学生が在席しています。

「国籍も中国、ベトナム、台湾、マレーシア、韓国、ミャンマー、イタリアと多彩です。私が入学した当時(2017年)、留学生はほんの数名程度だったことを思うと、この6年間で本学のグローバル化がいかにスピーディに進展したか、ご理解いただけるでしょう」

この国際化の広がりには学びの場に限ったことではありません。ここ数年、コンビニやドラッグストアなどのバイトスタッフとして見かける外国人も増加していますし、海外からの観光客を目にするのも日常茶飯事です。

「その一方、残念なのは留学生の就職先が少ないこと。異国から北海道に渡り、この環境やポテンシャルに魅力を感じてくれる留学生数が右肩上がりなのに対し、卒業後に正社員として受け入れてくれる企業数には限りがあるようです。仕方なく本州へ、母国へと去って行く留学生を見ていると、やはり寂しい気持ちになりますね」

就職先という「受け皿」が
北海道の国際化を支える。

慢性的な人手不足が社会問題化しているにもかかわらず、外国人材に目を向ける道内企業が少ないのはどんな理由からでしょう。

「何度かリサーチしているのですが、やはり言葉や社員とのコミュニケーション、風習などに壁を感じる企業が多いようです。海外相手のビジネスではないので、外国人材の活躍の場がないという回答も頂きました」



しかし常日頃から留学生と接している何さんは、ちょっと違った意見。

「スマホやSNSが定着し国境を越えた情報交流が日常的な今、日本と海外の若者の違いは年々少なくなっています。少しシャイな部分もありますが、ほとんどの学生は勤勉ですし時間や約束もしっかり守ります。何より北海道が大好き! 視野を広げれば活躍の場はまだまだあるはずですよ。なので、最近では『求人を持っているのではなく、自分たちからアピールしてみよう』と伝えているんです」

学びの場、生活の場さらに働く場まで揃って、初めて実現する北海道の真のグローバル化。この重要な課題を実現していくのは、何さんたち、外国人の皆さんなのかもしれません。

留学生の
「北海道が大好き!」の
思いを伝えたい。

札幌国際大学国際課

札幌市清田区清田4条1丁目4番1号
<https://www.siu.ac.jp/>



“Why work in Hokkaido?”



雄大な自然を思う存分満喫できる、
北海道が大好き!

03

観光企業の
接客ガイド
担当社員

profile

国・地域 ▶ 中国

李海粟 さん
リハイス

株式会社りんゆう観光
層雲峡事業所 営業

日本語が上手になりたい、
その一心で札幌の大学に編入。

真綿のような雪に覆われた層雲峡の黒岳。その麓にある事務所のドアを開けると「ようこそ、お待ちしていました」という流ちょうな日本語が。声の主は中国人の李さん。りんゆう観光の営業部に所属するチャリングな女性です。

来道したのは2018年春のこと。「それまでの8年間、北京の日系観光企業に勤務していたこともあり、日本の文化や言語に直に触れたいという気持ちが日増しに強くなっていったんです」

意を決した李さんが選んだのが、札幌国際大学への

編入。

「北京は超がつく大都会、どこも人であふれています。なので同じ日本でも、人口がさほど多くなく自然が豊かで…あと天災が少ない街で学ぼうと考えたんです」

大学では心理学を専攻。さらに語学とコミュニケーションスキルを磨き、2年後の卒業時には「会話で困ることはなくなっていました」と笑います。

就活では道内でスキー場運営などを手がける同社を志望。中国のほか、トルコ国籍の社員を雇用していたことにも背中を押されました。

「先輩の外国人がいることは大きな安心材料。北京での観光ビジネスの経験も活かせると考えました」

北海道のココが好き。

1 自然災害が少ない!

2 人が少ない、混雑がない!

3 職場の人が温かい!

ロープウェイの車掌から
売店での接客まで多彩な対応。

現在勤務二年目。オフィスの皆さんともとても仲が良さそう。

「中国では『日本の会社は上下関係が厳しい』という話をよく耳にしていました。でも大学時代のバイト先の方々もこの会社の社員も、みんなやさしくとっても親切。厳しいというより、ゆるい…(笑)といったら、怒られちゃうかな?」

現在彼女が担当するのは、黒岳ロープウェイやリフトの改札、車掌業務など。空いた時間は売店での接客にも取り組みます。

「層雲峡にお越しになる観光客の3分の1は、アジアからのインバウンド。中には英語圏のお客様もいらっしゃいます。日本人はもちろん、こういった海外客の方々の対応やガイドが私の大切な役割です」

ここで李さんの薦めもあり、彼女が車掌を務めるロープウェイに乘车。大雪山系のパノラマもさることながら、連なる秀峰や風光明媚な風景を解説してくれる彼女の軽妙なトークに思わず脱帽です。

「数週間したら、札幌の藻岩山スキー場にヘルプで行くことになっています。札幌での接客も楽しみ!」



所長も「そもそもが優秀な上に、海外に渡ってスキルを高めようとする積極性、さらに対人スキルも素晴らしい。時々、彼女が外国人であることを忘れて自分がいいます(笑)」

そんな彼女の夢は商品開発。実は同社の売店で、彼女の先輩に当たる外国人スタッフが企画考案したお土産グッズが販売されているのです。

「先輩はアウトドアブランドとコラボし、熊よけの鈴やマグカップなどを制作しました。それが観光客に受け、売店の売上が以前の1.5倍になったんです。いつか私もそんな仕事がしてみたいなあって」

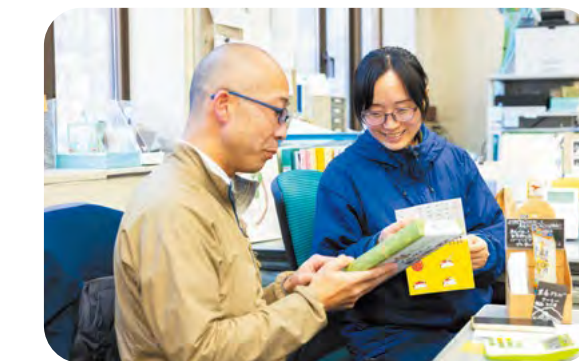
プライベートでは運転免許を取得し、マイカーも購入したとか。

「北海道の自然は本当に美しい。春になったら、道内各地の観光スポットをくまなく巡りたいと思っています」

Original Goods

混雑のない北海道は
中国でも人気です。

株式会社りんゆう観光
上川郡上川町層雲峡
<https://www.rinyu.co.jp>



商品開発の仕事にも
チャレンジしたい。

どんな仕事にも即座に対応する李さん。上司の山崎



“ Why work in Hokkaido? ”



構造計算の難題も雄大な山の登頂にも挑戦しています。

建築構造設計事務所の社員

04

profile

国・地域 ▶ ロシア

アゲエフ
コンスタンチンさん

株式会社一寸房
構造部

故郷に似た環境で 好奇心を満たせるまち。

ご出身はロシア、「シベリアの首都」と呼ばれるノボシビルスク。国立建築大学を卒業後から数年を経て、2022年春に来日。建築設計、測量調査・設計を取り扱う株式会社一寸房に入社したのが、アゲエフ コンスタンチンさんです。

高校生の頃から日本の文化や歴史に興味を抱き、まちの日本文化センターで日本語を勉強していたというコンスタンチンさん。特に書道には魅了され、教室を開く日本人講師との交流が縁で北海道には3度も旅行に訪れていたのだと振り返ります。

「冷涼な気候に、人々の穏やかな気質。まちの人口や大きさ、たくさんの人やモノが集まる都会的な面と、豊かな自然が共存している環境…。札幌は僕の故郷のノボシビルスクにソックリなんです。だから『日本で働きたい』と思った時に、札幌以外の選択肢が頭に浮かぶことはありませんでした」

数字の世界だからこそ 出身国も言葉も関係がない。

コンスタンチンさんが会社で取り組むのは構造計算という業務。建物にかかる荷重や、災害時に発生する力を計算し、安全のために必要な素材や構造を導き出す重大な仕事です。専門用語や複雑な計算式を扱うだ

北海道のココが好き。

1 食べ物
すべてが
美味しい!

2 人々が
のんびり
している!

3 美しく
雄大な
山々!

けに、外国人が働くのはとっても大変そう…と思いきや、同社ではコンスタンチンさん以外にもたくさんの外国人が活躍しているそう。グループ会社を含む社員約200人のうち外国人が約50人、国籍は10カ国以上におよぶというから驚きです。

「一寸房の構造計算や、計算に用いる基準は国際規格を準拠しています。数式は世界中どここの国でも、どの人種でも使える共通言語のようなもの。日本独自の専門用語や漢字を読み解くのは難しいですが、外国人の指導にも慣れている先輩達が僕らにも分かるよう教えてくれました」

また会社が外国人スタッフに向けて交流イベントを企画してくれることも、コンスタンチンさんの働きやすさを後押ししています。

「昨年は大阪支店や東京支店で働く外国人社員みんな、富良野や旭川まで旅行に行きました。僕たち外国人が異国で孤立しないようにと、社長自らがツアーを企画してくれました」



仕事もプライベートも 高みをめざして挑戦中。

コンスタンチンさんは北海道に来て、登山という新たな趣味にも目覚めました。実はご出身のノボシビルスクはシベリア特有のなだらかな地形で、山がほとんど存在しないのだとか。



「これまで登ったのは円山や藻岩山、小樽の天狗山やオタモイ山、それから定山溪…。回数を重ねるごとに難易度の高い山も登れるようになってきました。これからは旭岳や黒岳など、もっと標高が高い名峰にもトライしてみたいですね」

挑戦しているのはプライベートだけではなくありません。最近では構造計算の中でも、より専門知識が必要なコンクリートの強度計算に挑戦しています。

「計算方法は国際規格とはいえ、日本は災害大国だからこその厳しいルールや基準が追加されていて、とても難しい。でも一寸房で学べば世界中のどんな所でも、必ず活躍できるスキルが身に付くと思います。構造だけでなく設計など幅広いことを勉強して、将来は自分の家を自分の力で建てたいな…なんて夢見ています」

日本の耐震技術を
世界に!

株式会社一寸房

札幌市中央区北2条西2丁目41番地
札幌2・2ビル

<https://issun.jp/>



“Why work in Hokkaido?”



サッポロラーメンの魅力を世界に発信したい。

05

食品製造会社の
海外事業部の
社員

profile

国・地域 ▶ 香港

蔣麗嘉 さん
ショウレイカ

西山製麺株式会社
海外事業部

「豊かに暮らす環境」が
整っている、それが札幌。

札幌の名物「サッポロラーメン」を語る上で欠くことのできない老舗企業、西山製麺。2023年春より同社の海外事業部に籍を置き、日々奮闘している蔣麗嘉(ショウレイカ)さんにお話を伺いました。

「アニメが好きで日本に興味を持ちました。香港でも日本語を学びましたが、それだけではやはり力不足。現地で習う方が上達も早いと思い、札幌の日本語学校に2年ほど通いました」

なぜ札幌?の質問には「ほどよい都会だから」と笑顔で即答。「渋滞がないし、行列が少ないし、方言も強



くないし、花粉症にならないし、海鮮が美味しいし、ゴキブリがいないし…でも雪は少し苦手(笑)」

在学中はアルバイトにも精を出したとか。

「食堂の洗い場、民泊の掃除……慣れてきたら飲食

北海道のココが好き。

1
ゴキブリがいない!

2
混雑や行列が少ない!

3
職場のサポートが手厚い!

のホールも担当しました。授業も大切ですけど、多くの日本人と直に会話する方が知識が身につくこともありましたね」

こだわりの「麺」を
海外に送り届けるという使命。

日本のラーメンは海外でも大人気。近年はアジアや欧州、アメリカなどに国内の著名店の出店が相次いでおり、同社から各国に輸出される麺の出荷量も右肩上がりです。

「こういった事業をサポートするのが海外事業部。日本語学校卒業間近に、運良くこの部門の求人に出会うことができました。他のクラスメートは道内に就職先がないため、やむを得ず道外就職を決めた人もいました」

現在の担当は、海外からの受注業務、海外向けコンテナ輸送に関する事務処理など。香港出身の蔣さんは広東語はもちろん英語と中国語も堪能なため、日本語を加えた四カ国語を駆使しながら海外とのやり取り、職場内での打ち合わせ、社内会議などの業務を巧みにこなしています。

「東京や大阪に比べると、北海道の人はとても親切。まだ分からないことも多いのですが、職場の皆さんの

気遣いや親身なケアに助けられています」

ここで蔣さんに質問。香港と現在のシゴト環境、一番の違いを感じるのはどこ?

「やさしさの延長線上にある、日本人特有のあいまいな表現かな? 普段の会話や会議の場などでも、YESなのかNOなのか、分からないときがあります。結局、どっち?みたいな(笑)」

企業の将来を担う
人材という期待を担って。

蔣さんは西山製麺に入社する少し前に日本人の男性と結婚(※)。この先の人生を大好きな北海道で過ごすことを心に決めています。

「来年には韓国からの新卒も入社してきますし、製造部門には海外実習生も配属される予定です。こういった外国人材と社員の皆さんとの橋渡しの業務も、私の大切な役割となるはず。後輩たちが北海道で楽しく働けるよう、細やかなサポートに取り組むつもりです」

最後に採用担当の池浦取締役から。「蔣さんにはサッポロラーメンをより多くの国々に広めていく取り組みにも参画して頂くつもり。活躍を期待しています」

東京や大阪と比べると、
北海道はダンゼン
「親切な人が多い」です。

※このため、現在の在留資格は「日本人の配偶者等」

西山製麺株式会社

札幌市白石区平和通16丁目南1番1号
<https://www.ramen.jp/>



九州に近いこともあり香港で食べていた日本のラーメンは豚骨味。「北海道で初めて味噌ラーメンを食べたときは衝撃的でした。今では大好物ですけど」





北海道が誇る食文化を世界へ！

06

回転寿司 チェーンの スタッフ



profile

国・地域 ▶ 台湾

林 肯 さん
リンケン

株式会社はなまる

小さな頃から憧れた 北海道で働くこと。

「マグロー丁！」のかけ声に「ハイヨッ！」と威勢の良い返事。流れるような手さばきで、またたく間に二貫が皿の上に並べられました。人気の回転寿司店「根室花まる」の寿司職人として働くのが林さんです。

ご出身は台湾。幼い頃から旅行好きなお両親に手を引かれさまざまな地を訪れたという林さんは、小学6年生の冬、はじめて北海道を訪れます。

「台湾にはない美しい雪景色、見たことのない料理やスイーツの数々…とりわけ、はじめて食べたお寿司に魅了されて。この時から将来は北海道で働くことに

決めていました」

高校3年生の頃、日本で働く足がかりとなる機会が訪れます。

「高校と長崎にある短大が提携を結んでいて、そこでの留学生を募集していたんです。北海道とはちょっと遠いなと思いましたが『卒業後、就職で北海道に行けばいいや』と留学を決意しました」

高度な日本語を身に付け 憧れの寿司職人へ！

ほとんど日本人と変わらないほどコミュニケーションができる林さん。実は日本語能力試験の最上級レベルである「N1」を来日わずか2年で合格しているとい

北海道のココが好き。

1 四季が
ハッキリ
している

2 海鮮が
美味しい！

3 人も
時間も
ゆったり

うから驚きです。一体どのように日本語を学んだのでしょうか？

「実は、僕も来日するまで『あいうえお』ぐらいしか話せなかったんです。でも、この国で働くにはまず日本語能力が必要だと分かり、一生懸命勉強しました。上達のコツは…とにかくシャイにならないこと。『完璧じゃなくていい』という前提で、積極的に会話することですね」

林さんは短大から4年制大学への編入を経て、大学を卒業。日本語検定1級合格者が取得できる在留資格「特定活動46号」の対象者に。自らの足で就職活動まで行い、念願の北海道での就職という夢を叶えました。

「大学では観光産業も学んだけれど、北海道の寿司職人は小学校の時から憧れの存在。だから『はなまる』での寿司職人候補の募集を見つけた時、迷わず応募したんです。寿司の仕事は難しいという印象はありましたが、当社は研修プログラムが充実している上、既にたくさんの外国人が働いていることに背中を押されました」

林さんは3カ月ほどで寿司職人の社内試験にも合格。日本語と同じく、異例のスピードで職人技も身に付けていきました。



経営も一人前を目指して、 さまざまな仕事に挑戦中。

在留資格「特定活動46号」は、2019年に新設されたちょっと特別なビザ。日本語が堪能な留学生が、その語



学力を生かし幅広い業務に就くことができるという特長を持っています。林さんも接客業務やスタッフの指導、ウェブサイトやメニューの翻訳、さらには外国人に向けての採用活動まで、多彩な仕事に取り組んでいます。

『花まる』は、どの店も行列のできる人気店。東京では銀座や丸の内にも出店するほど、経営的にも成功しています。寿司の技はもちろん、店を運営するノウハウまで学べるのが魅力ですね」

最後に今後の目標について尋ねると「まだまだ修行中の身なので」とキッパリ。

「寿司だけでなく焼き物、吸い物、仕込みなど、料理ももっともっと学ばなければいけないことはありますし、受発注やスタッフの管理だってまだ経験がありません。でもいつかは自分の店で持ち、北海道の味を世界に広めたいですね。『美味しい』は万国共通。北海道の味は、世界に誇れる財産ですから」

北海道の多彩な食文化に、
どこまでも興味が
尽きません！

株式会社はなまる

札幌市西区西野2条2丁目4-3

<https://www.sushi-hanamaru.com>



“ Why work in Hokkaido? ”



07 “ドーナツショップ スタッフ”

voice! 外国人材

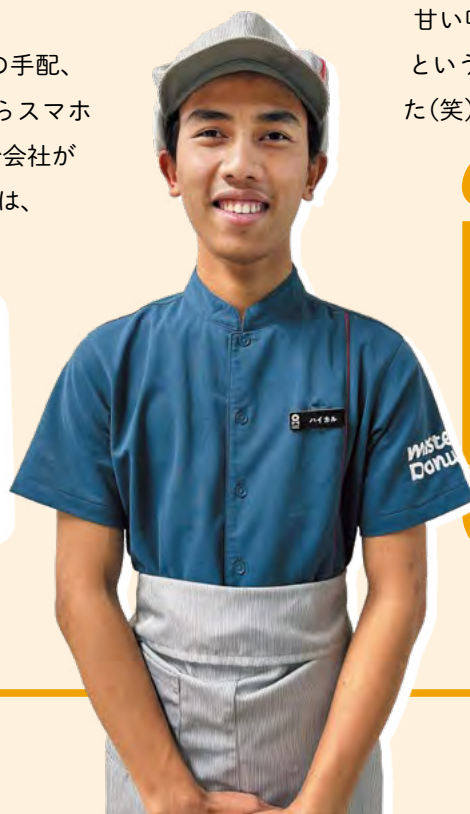
スタッフ達から「ハイカルくん」の愛称で親しまれているムハマッド ハイカル カミルさん。

1カ月ほど前に来日し、ミスタードーナツの製造スタッフとして働いています。

「両親がインドネシア料理店を開いていて、自分も将来はお店を開業したいと考えてました。母国では日系外食チェーンがとても人気なので、どこかで勉強をしたいな…と考えていた矢先、ちょうど北海道に留学中の友人から真っ白な雪景色の写真が送られてきて。その美しさに感激し、北海道で勉強する決意をしました」

日本語は現地の学校で5カ月ほど学び、就労ビザを取得して来日。会社や支援機関がサポートしてくれたおかげで、不自由は感じなかったと言います。

「北海道に着いてすぐに住まいの手配、ガス・電気・水道の手続き、それからスマホの回線、さらに通勤用の自転車まで会社が用意してくれました。生活する上では、



お店のパートさんや
学生バイトとの
何気ない会話から
日本語を学んでいます。

道を尋ねると親切に案内してくれたり、自分のためにドアを開けたまま待ってくれたり、北海道の皆さんのやさしさに助けられています」

最近ではスタッフのみんなとも打ち解けているハイカルさん。

「店主のタケオさんをはじめ、パートさんやアルバイトさんが気に掛けてくれるのがとっても嬉しい。時々、単語が出てこなくて言葉に詰まる時は『こう言うんだよ』と教えてくれるんです。『寒い』にも『凍える』とか

『しばれる』とか色んな表現がある」と、みんなから教わりました」

祖国の両親や2人の弟のためにも、ここで立派に成長していきたいと意気込むハイカルさん。最後に北海道のお気に入りの食べ物を聞くと、こんなほっこりする答えが…

「コンビニで買いたいなりずし。

甘い味付けがインドネシアの『マルタバ』という食べ物ソックリで懐かしくなりました(笑)」

profile

国・地域 ▶ インドネシア

ムハマッド ハイカル
カミルさん

株式会社フジタコーポレーション
ミスタードーナツ桑園ショップ
ドーナツ製造スタッフ

voice! 雇用担当者

「タケオさん」こと、
店主の佐藤猛夫さん
にもお話を伺いました。

フジタコーポレーションが初めての外国人材を採用した背景には、正社員の人手不足があるのだと語ります。

「ミスタードーナツではドーナツの製造をできるのは正社員のみという決まりがあります。特に札幌では店内厨房が無いショップも多く、一箇所で複数ショップの分をまとめて製造し、配送しなければならない事情もあって。この状況を打開するために外国人材の採用に踏み切ることにしたんです」

とはいえ当初は実績がないだけに「言葉は通じるだろうか?」「馴染んでくれるだろうか?」という心配ばかり浮かんでいたという佐藤さん。

ところがその不安は、初対面で一掃されたと続けます。

「いざ会ってみると日本語もお上手ですし、笑顔がとってもステキな好青年。そんな印象を抱いたのは私だけでなく、他の社員やパートさん、学生アルバイトも一緒だったようで、厨房に入ってみると拍子抜けしうほど馴染んでくれました」

入社から1カ月が経ち、今のところ仕事にも心配がないそうですが「時間がかかってでも、

profile

株式会社フジタコーポレーション
ミスタードーナツ桑園ショップ
店主

佐藤猛夫さん



長い目で見ていきたい」と佐藤さん。

「異国での生活は私たちが想像する以上に大変なはず。その気持ちを汲み取り、仕事は後回しで生活ができる限り先回りしてサポートする。そんな思いやりが大切だと実感しています」

例えばハイカルさんの場合は、イスラム教の信者にとって欠かせない「礼拝の時間」や、帰国したい時期なども事前に聞き取りを行ったそう。

「誤って妙な言葉を覚えないう、ちゃんとした日本語で教えるのも大切(笑)。やっ

ぱり大切なのはコミュニケーション。一歩ずつ、半歩ずつでも互いに理解し合って働くことが、多様な人が働ける良い職場づくりにもつながるのではないのでしょうか」

初めての外国人採用に
緊張していましたが、
驚くほど職場に
よく馴染んでくれました。

採用/雇用のポイント!

☑ 生活面での
不安も気に
掛けてあげましょう!



株式会社フジタコーポレーション
苫小牧市若草町5丁目3番5号
<https://www.fujitacorp.co.jp/main/>



08 “ 高齢者介護施設の 介護スタッフ ”

voice! 外国人材

ミャンマーの大学を卒業後、一度はデパートに就職したものの「介護を学びたい」との思いで現地の日本語学校へ。働きながら一年半ほど語学を学び、その後札幌の介護施設とのweb面接を経て、2023年11月に念願の入社を果たしたのがキンさん。

「日本の介護業界はミャンマーでも人気の就職先。北海道は…雪景色とラーメンが有名です(笑)」

取材に訪れたのは同年の12月中旬。まだ勤務1カ月半だというのに、キンさんの働

きぶりは目を見張るほどテキパキとしています。

教育担当の盛合菜都

実さんも「とにかく

覚えが早いんです。

最初こそ指示を出していましたが、今は何を

するべきかを彼女自

身で判断し行動するようになっ

ています」

当初はある程度仕事に慣れたら、と予定していた夜勤も、彼女の希望もあり入社一ヶ月目でスタート。入居者の情報を管理するiPadなどの操作法なども、またたく間に覚えていったとか。



教育担当の盛合さんと。

いつの日かミャンマーに
この職場のような
施設をつくりたい。



特筆すべきは勤務態度の素晴らしさ。礼儀正しく、常に笑顔を絶やさないと盛合さん。「しっかり目を見て会話する、細かくメモを取る、時間が空けば介護や日本語の本を読む。見ている自分たちが恥ずかしくな

るくらい勤勉で前向きです」そんなキンさん、数日前に初めての給料を頂いたそう。その使い道を尋ねると…

「食品や日用品などの必要経費以外はすべて本国の家族に送金します」という答え。実はキンさんは母子

家庭育ち。女手一つで自分を育

てくれたお母さんに恩返

しをしたい、というのも

日本に来た理由の一つ

なのです。

「職場の皆さんのやさ

しさに触れるたびに、心から日本に来て

よかったと感じています。

これから資格を取得するな

どしっかり経験を積み、いつかミ

ャンマーで、この職場に負けな

いくらい温かな介護施設を作りたいですね」

profile

国・地域 ▶ ミャンマー

キン トウザーさん

社会福祉法人パートナー
特別養護老人ホーム 七色の風
介護スタッフ

voice! 雇用担当者

施設

設としては初採用の外国人材だったキンさん。山口施設長は当初、彼女が日本人と同様の仕事ができるまでには相当な時間を要するのでは…と考えたといいます。

「けれど、実際はご覧の通り。介護の基礎知識は本国で覚えてきたのでしょうか、仕事のスタートも驚くほどスムーズでした。二人の先輩を専任の教育係としましたが、お年寄りを敬う態度や謙虚さに心打たれたのか、数日後には『キンさんは日本人より日本人です』と口を揃えました(笑)」

そんな優秀な外国人の入職で、職場の雰囲気も変わったのでは?

「教育が苦手といった

職員が後輩に率先して

教えるようになったり、

キンさんから接遇の

ノウハウを学ぶ機会

が生まれたり。これ

までの常識や慣習が

気持ちよく壊れたよう

なそんな感覚ですね。職員

間の笑顔や会話も増えましたし、

ユニットの雰囲気も穏やかになった気が

します」

では生活面でのサポートはどのように進められていたのでしょうか。

「住まいは施設に近接する社員寮、同時期に来札したミャンマー人との2人暮らしです。支援機関である人材紹介会社に協力頂き、郵便局や銀行、ガスや水道の利用法からゴミの出し方までレクチャーしてもらいました」

現在も定期的に女性職員が部屋を訪問し、困りごとを聞いたり買い物に付き添ったりしてるそう。「最近では『大丈夫、自分たちでできます』と返されることも増えてきました。自立心の成長も見事です」

では最後に今回の外国人採用で気づいたことを。

「外国人の採用においては言葉の壁が取り沙汰され

ますが、人材の勤勉さや受け入れ

側の気遣いさえあれば、

日に日に解消されてい

くことを痛感しまし

た。改めて、外国人は

貴重な人材。今後は

役職を与えたり、母

国の後輩の誘致なども

担ってほしいと思っ

ています」

勤勉さと謙虚さ、
成長力にも
驚かされています。



採用/雇用のポイント!

✓ 外国人は
〇〇だ…という
常識を捨てること

profile

社会福祉法人パートナー
特別養護老人ホーム 七色の風
施設長

山口武さん

社会福祉法人パートナー
特別養護老人ホーム 七色の風
札幌市北区屯田9条9丁目5-15
<https://partner.or.jp/facility/entry-senh-nanaironokaze/>



09

酪農の作業スタッフ

外国人材

別

海の大地を舞台に酪農業を展開するアグリライフ。スタッフは18名、内外国人が半数を占めるという国際色豊かな職場で、額に汗しながら働くのがアウンさん。

「日本に来たのは2019年の年末です。母国の斡旋組合に紹介してもらい、福岡の塗装の会社で技能実習生として働きました」

勤務期間は実習満了の3年に及びましたが、仕事環境や賃金体系が良好とは言えず

次第に転職を考えるように。

意を決したアウンさんは

「農業特定技能試験」を受験、見事合格

を勝ち取り、その後

オンライン面接など

を経てアグリライフ

に就職したというのが

これまでの経緯です。

勤務を始めて一年。その感想を

聞くと「仕事環境はとてもフラット。前職の

ように厳しく命令されることもないし、代表

も先輩たちもフレンドリーです」と笑顔。

取材最中の事務の女性たちとの

やり取りも微笑ましい限り。

彼がこの職場に溶け込んで

いることが良く分かります。

「働き始めて一年。指導係

の社員や外国人の先輩に教

わり、搾乳や餌やり、牛舎の

清掃やベッドメイク、仔牛の

世話など一通りのことをこな

せるようになりました」

実はアウンさん、つい数日前まで母国に帰っていたのだとか。その理由は結婚!

「ミャンマーで式を挙げてきました。2カ月もの長い休みを許してくれた代表にはとても感謝しています。ただ別海に戻ってからは妻と離ればなれ、少し寂しいです」

当然ながら、今のアウンさんの夢は最愛の奥さまとこのマチで一緒に暮らすこと。

「自分に特定2号の資格が必要、妻も日本語を勉強が不可欠と、いろいろ問題はありますが、代表や周りの

人にサポートをしてもらいながら、

なんとか実現したいです」

それくらい自分はこの

職場が好きだから

…彼の真っ直ぐな

視線がそう語ってい

るようでした。

母国にいる妻と
この牧場で
一緒に働きたい。



profile

国・地域 ▶ ミャンマー

テツ ナイン アウンさん

株式会社アグリライフ
酪農作業スタッフ

voice! 雇用担当者

中 洞代表は当牧場の4代目。日焼けした相好からは人な

つつこさが伝わります。

「初めて外国人材を採用したのは先々代。もう20年以上も前です」

すでにこの頃、別海の酪農業界では人手不足が深刻化。この課題に対応すべく、周辺の牧場経営者が研修生を迎え入れるための組合と研修制度を立ち上げたのだそう。

「最初の研修生はフィリピンから招きました。パイプがあったことに加えほとんどの方が英語を話せるため、コミュニケーションが図りやすいと考えたのがその理由です」

そこから3年間という任

期で、毎年コンスタント

に3名ずつ受け入れて

いきました。近年は

ミャンマーの方も採

用しています。

「これまで40名以上

の外国人が、この牧場で

働いてくれた計算になりま

す。本当に感謝ですよ。ちなみ

にうちで経験を積んだ外国人の2/3の方々は、

その後オーストラリアなどに渡り、巨大な牧

場のキーパーソンとして働いているんです。

先だっても以前うちで働いていたフィリ

ピン人のスタッフに招待され、ニュー

ジーランドに行ってきました(笑)」

profile

株式会社アグリライフ
代表取締役

中洞裕さん

ニュージーランドに
招かれた際の
ワンショット



スタッフを大切にすることだからこのエピソード。インタビューの最中、代表が何度も口にするキーワードも「みんなに働いてもらってる」です。

アウンさんの働きぶりについても尋ねてみました。「他のどの国の方より真面目で真剣ですね。母国に送金したい、奥さん呼びたいという思いだけでなく、この仕事で生計を立てていくためにしっかり覚えなければ…という熱意を感じます」

そんな彼には重機の資格取得支援、リーダーのポストを任せるなどの取り組みも思案中だとか。

「うちの外国人材の軸を担っていくだろうという予感しています。ライセンスの壁などありますが、いつか奥さんも呼び寄せてあげたいと思っています」

スタッフの半分が外国人材。
働いてもらっている姿勢で
接しています。

採用/雇用のポイント!

✓ 何度も
確認させることが
仕事上達のコツ!

株式会社アグリライフ
北海道野付郡別海町西春別103-5



10 “ 土木建築企業の作業スタッフ ”

voice! 外国人材

「こんにちは、よろしくお願ひします」丁寧な挨拶が好印象、札幌の土木会社で働くベトナム人のチュンさんにお話を伺いました。

「日本に来たのは19歳の時。理由はズバリお給料です。同じ現場作業であってもベトナムの賃金は日本の3分の1程度ですからね」

チュンさんは地元高校を卒業し、2年ほど叔父が経営する建設会社に勤務。その経験を活かそうと支援組合を介して日本にやってきました。

「組合から最初に紹介されたのは、河川工事などに取り組む建設会社。3人のベトナム人と一緒に作業員として働きました」

同社での勤務は7年ほど。仕事環境はよかったといいますが、実はその間も「さらに待遇がよく、働きやすい職場」を探していたとか。「母国に仕送りをしなければならないので、賃金に関しては日本人よりシビア。実は札幌在住のベトナム人のLINEでの情報交換も盛んですよ」

この情報収集の最中に知ったのが、とある転職サポートエージェント。ここで紹介されたのが、現在勤務する大東でした。

日本人と同様に
挑戦の場を用意してくれるのが
うれしい。



profile

国・地域 ▶ ベトナム

ヴー ズイ チュンさん

株式会社大東
作業スタッフ

「待遇の良さはもちろん、保険や税金などの説明も非常に紳士的で丁寧でした。代表の人柄の良さにも惹かれ、転職することにしたんです」

入社して1年。前職では力仕事为主体でしたが、同社では大型特殊やローラーなどの資格取得も支援してもらい、現在は重機やダンプの運転などにも取り組んでいます。

「外国人でも日本人と同じように挑戦の場を用意してくれるのがうれしい。現在の在留資格は特定技能1号ですが、2年後に特定技能2号を取得するつもりです」と笑顔。

来日当初は帰国も視野にあったようですが、今はこの先もずっと札幌で…と考えているとか。その理由を尋ねると…

「札幌で知り合ったベトナムの女性と結婚したんです。彼女もこの街が大好きなんですよ」

voice! 雇用担当者

大 東は道路工事を得意とする従業員16名ほどの企業。吹田

代表が外国人採用に乗り出したのは7年ほど前です。

「一生懸命で真面目という評判を耳にしていたので、最初からベトナムの方を採用してきました。これまで8名ほど入社し、現在もチュンさんを始め5名が勤務中です」

特定技能の方は日本語が苦手という印象も。職場ではどのように教えていったのでしょうか。

「チュンさんは転職組なので日本語はほぼ完璧でした。それ以外の方は社員が身振り手振りで教えるほか、道具にカタカナの貼り紙をしたり、数字の読みの一覧表を作ったり。みんな若いので数ヶ月もすれば簡単な会話はできるようになります」

さらにベトナム人には「下の子の面倒を見る」という慣習が根づいているため、先輩が新人の指導をするのも日常的なのだそう。

「ある程度の人数を確保できると先輩の働きぶりを後輩が吸収していくという、いい循環が生まれていきます。これもベトナム人採用の大きなメリットですね」

先輩が後輩を指導する、
といういい循環が
生まれています。

profile

株式会社大東
代表取締役

吹田幸隆さん



吹田代表も出席した
チュンさんの
結婚式の写真



チュンさんも当初こそ作業員の一人という位置づけでしたが、豊富なキャリアや協調性の高さに加え、資格の取得や新たな業務に対するチャレンジ精神などが評価され、今は作業チームのキーパーソンに。

「外国人だからずっと作業員…という考え方はもはや前時代的な考え。彼のような積極性や向上心を持ち合わせている人材には、適正な経験を積ませ、施工管理や現場リーダー、教育指導担当などの要職を目指してもらいたいと思っています」

今年6月、ベトナムで催されたチュンさんの結婚式には吹田代表も招待されたとか。二人が厚い信頼関係が繋がっているのがよく分かるエピソードです。では最後に、外国人雇用のアドバイスを。

「親や兄になった気持ちでこと細かに面倒をみてあげること、これに尽きます」

採用/雇用のポイント!

☑ 待遇内容を
しっかり説明
すること!

株式会社大東
札幌市手稲区富丘6条2丁目1-30
<http://www.daito3221.co.jp/>

interview /
“ Why work
in Hokkaido? ”

北海道で働く第一歩！
「アルバイト」



11

ジンギスカン店の
ホールスタッフ

アルバイトは日本語の勉強にも最適なんです。

威勢よく響く「いらっしゃいませ！」
の声。ネパール出身のガレ マニス
さんは昨年の春ごろに来日し、日本語
学校に通いながら「だるま」でアル
バイトをしています。

ベトナム人、
バングラデシュ人など
色んな国の友達できました！



「ネパールはエベレストへの登山客
など、世界中から観光客が訪れる
国。北海道には母国と同じ自然豊
かな環境で観光産業を学ぶために来
ました」
同店でバイトを始めたのは日本語
学校の友人に「外国人に優しい職
場」だと薦められたのが理由。事実、
「だるま」では10年ほど前から外
国人アルバイトを採用し、現在では
全従業員数約130人中90人が外国人
なのだそう。

「お客さんや同僚との会話で日本語



ご注文
おひとつ
ですね！



を覚えるし、外国人のみんなと一緒
に日本語検定の勉強もしているの
で、自分でも驚くほど上達できます」
今や店の人気者だというマニス
さん。4代目の金天懐（きん ちよね）
さんもその仕事ぶりに太鼓判を押し
ます。

「英語で観光客の対応もできるし、
人懐っこい性格で常連さんにも愛さ
れてます。新しい店も彼にリーダー
を任せてるんですよ」

最後にマニスさんに、将来の目標を
聞くと、こう答えてくれました。
「日本語と観光、両方の勉強ができ
るのが『だるま』の魅力。観光系の
学校に通いながら、このお店で働き
続けることを考えています。ただ、
いつかはネパールに帰って、ビッグ
なホテルやツアー会社を自分で作り
たいですね」

マニス君はパートやベテランの
女性陣からも息子のように
可愛がられてるんです！



上司の金さん

札幌ジンギスカンだるま
札幌市中央区南五条西4ククリスタルビル1F
<https://sapporo-jingisukan.info/>

profile

国・地域 ▶ ネパール

ガレ マニスさん

札幌ジンギスカン
だるま

interview /
“ Why work
in Hokkaido? ”

北海道で働く第一歩！
「アルバイト」



12

仕事用品店の
販売スタッフ

北海道なら、慣れない異国での子育ても安心です。

「こちらの冬靴は冬タイヤを参考に
滑りにくい素材で…」と、流ちょう
な日本語で案内をしているのが、仕
事用品店「プロノ」でパートとして
働く陸珮如（ルー ベイルウ）さん。
10年前にワーキングホリデーで来
日し、台湾出身のご主人と結婚。現
在は2人のお子さんを育てるママ
でもあります。「プロノ」で働き始
めたのは2021年のころ。
「出産後の職場探しは苦労しまし
たね。正直、外国人であることよりも、
母親であることのほうがハードルが
高くて、育児を理由に不採用になっ
たことも少なくありません。でもプ
ロノでは面接の時に『ママも外国人



も大歓迎。子育て優先で働いてくだ
さいね』と言ってくれてひと安心。
残業もなく、土日休み、子どもの
発熱等での早退も可能だと聞いて、
ここなら長く働けそうだったん
です」
現在は子育てと両立しながら、接客
や品出しなどマルチに働く陸さん。
今年からは永住権も得たことで、日
本人と同じように働けるようになりました。

「同僚には同世代や先輩ママも多く
いて、子育ての疑問にいつだって答

専門用語も
少しずつ覚えてきています！



えてくれます。小学校でスキー授業
があるなんて、ここに入るまで知り
ませんでしたから、いま同僚と一緒に
練習させているところなんです
（笑）。札幌はやさしい人が多くて、
子育てがしやすいまち。子どもが大
きくなったら、この店で正社員とし
て働きたいと考えています」

時々、彼女が外国人であることを
忘れちゃうんですよ。実は知らない
同僚も多いんじゃないかな（笑）

上司の友成さん



ハミューレ株式会社
札幌市東区北34条東14丁目1-23
<https://www.hamure.co.jp/>

北海道や札幌で暮らす外国の方々は、
この環境をどのように感じているのでしょうか？
アンケートしてみました！

“ 空気や景色がきれい。 ”

大学講師／女性



“ 札幌の基盤の目のような
つくりが分かりやすい。
まちなかはゴミも少なく清潔。
地下街や地下鉄も便利だと思う。 ”

留学生／女性



“ 何を食べても
おいしい。 ”

調味料や香辛料の味ではなく、
素材の味を楽しめるのが
北海道だと思います。 ”

IT技術者／男性



“ 外国人を受け入れる企業がまだ少ない。
留学生の就職活動の
サポートしてほしい。 ”

留学生／男性



留学生や外国人にとっての、

北海道・札幌って？

“ 親戚や知り合いがいなくても
病院にかかれるのがうれしい。
とっても公平だと思う。 ”

企画販促／女性



“ 親を招いて
札幌のおいしい
食べ物を
ご馳走してあげたい。 ”

研究者／女性

“ 東京のような
渋滞や満員電車や
行列がない。 ”

研究者／男性



“ 雪景色を
はじめに見た時の感動を
忘れられません。 ”

団体職員／女性



“ 札幌は
安全でおしゃれ。
ずっと住みたいです。 ”

コーディネーター／男性



もう一步知りたい！ 外国人採用の Q & A

外国人採用に関する制度やライセンスについて、
さらに雇用に関する具体的なアドバイスや留意点などを、
二人のプロフェッショナルから伺いました。



Question

Answer

“ 採用の現場
(介護) 編 ”

“ 札幌出入国
在留管理局 編 ”

次のページから/
interview start!

Question Answer

もう一步知りたい！

外国人採用のQ&A

採用の現場（介護）編



担い手不足を背景に、介護福祉業界での外国人採用が積極的に推し進められています。既に多くの外国人材の採用をしている社会福祉法人溪仁会を訪ね、採用の経緯や現状についての質問をしました。



Q 現在採用している人数と、その内訳を教えてください

当法人全体で41名が働いています。在留資格ごとの内訳は留学生等が3人、在留資格「介護」（通称「在留介護」）が3人、「技能実習」が8人、そして最も多いのが「特定技能」で27人です。

国と地域別では、およそ半数がミャンマー出身の方です。背景には日本での就労を希望される方が多いこと、手続き上のノウハウが両国にあることなど、さまざまな理由があります。仏教国で年長者を敬う文化があり、介護の精神が根付いているという点も採用しやすいポイントです。

Q 外国人材の採用をはじめた経緯を教えてください

ご存じの通り、介護業界では担い手不足が進んでいます。特に人口の少ない地域では高齢化や労働人口の流出による人員不足が深刻で、施設を新たに開設しても人材が十分に集まりません。また開設時に一定の人員を確保できた場合も、退職者が出ると欠員を埋められないという悩みを抱えていました。

聞いた人

社会福祉法人溪仁会
法人本部
総務人事部 部長
佐藤秀幸さん



札幌市中央区北3条西28丁目
2番1号サンビル5F
TEL 011-640-6767
<https://www.keijinkai.com/>

この課題を解決するために自治体への相談や、海外への現地視察なども経て、2020年に留学生アルバイト、技能実習生の受け入れをスタート。途中、コロナ禍での入国制限があったものの、2021年に13人、22年に21人、23年に23人と段階的に人数を増やしていきました。

Q 外国人材の受け入れや定着のために、どんな支援をしていますか

受け入れ後に関係機関と協力して、住まいや生活の支援を行っていることはもちろん、外国人が多く働く施設では週に1度、講師を招いたり、オンラインを活用した日本語教室を開講しています。

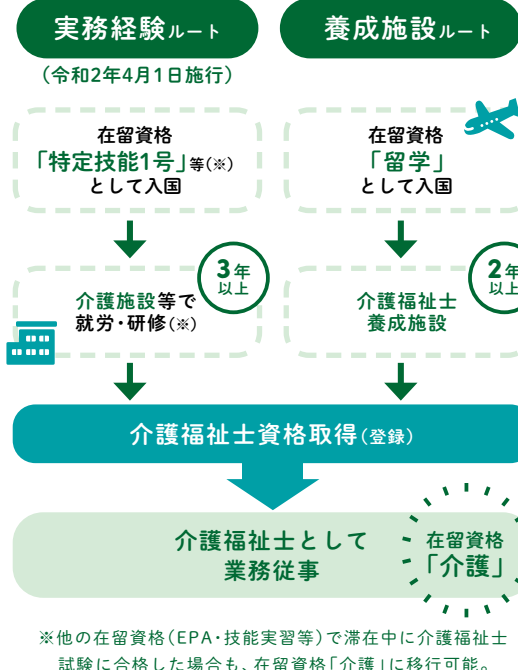
また、最も受け入れをしやすい「特定技能」では、法人として「実務者研修」の受講や国家試験受講費用を助成するなど、「在留介護」の取得を支援しています。

Q 「在留介護」について具体的に教えてください

日本人の正職員と変わらない条件で働けるのが最大の特徴です。取得には主にふたつの方法があります。一つが「実務経験ルート」で現在、技能実習や特定技能で勤務している方が、経験と研修を経て介護福祉士を取得するルートです。当法人でも多くの外国人スタッフが介護福祉士を目指し、勉強をしています。法人としても取得に向け支援しています。もう一つが、「養成施設ルート」です。



（在留資格「介護」取得のルート）



当法人では留学生として来日した外国人の日本語学校の費用と、介護系専門学校の学費を肩代わりしていますが、専門学校の学費は条件により国からの補助も受けることも可能です。卒業後は当法人の施設で働き、介護福祉士としてのスキルアップをはかっていきます。正直、法人側の金銭的な負担は軽くはないですし、せっかく長い目で育てた人材が帰国してしまう可能性もあります。しかし人材不足に「待ったなし」の状況が続く介護業界にとって、外国人材は救世主にも等しい存在です。このような支援を続ける背景には、いずれ外国人スタッフと働くことが当たり前の時代になるのであれば、早期に先行事例を積み上げて、そこで得た知見を法人内だけではなく、業界全体で共有したいという思いもありました。

Q 受け入れの上で注意すべき点は？

仕事を十分に覚えるまではもちろんのこと、言葉の壁

がなくなるにも時間がかかることは理解しておくべきでしょう。

また当法人に勤めている外国人の例で、重い病気が発覚して緊急手術が必要になり、母国のご家族とも相談の上で法人が一時的に手術資金を肩代わりしたケースもあります。健康面の管理や、緊急時の対応方法も、あらかじめ考えるべきだと考えます。

Q 今後取り組む課題はありますか？

外国人材がより長く働けるよう支援することです。そのために、当方では外国人材向けの教育研修プログラムの作成や職員住宅の整備などに取り組んでいます。また人口が少なく、生活の利便性が低い地域での生活支援方法も模索中です。

Q 外国人材の受け入れを始めようと考えている企業へ、アドバイスをお願いします

何事も「はじめの一歩」には勇気が必要です。まずは1人、2人からでも受け入れをはじめ、トライ＆エラーを繰り返しながら進めていくことをお勧めします。当法人も当初は外国人材の受け入れに不安を抱えていましたが、いざ受け入れてみると入居者様に驚くほど可愛がられています。クレームにつながったことは一度もありません。

また年を追うごとに先輩役を担ってくれる外国人も増え、指導の面もスムーズにできるようになりました。時に私たち日本人とは価値観が異なることはありますが、職員にとってはそれも刺激の一つ。逆に全てを吸収する彼、彼女たちの姿を見て、私たちが学ぶべきことが多々あるように感じます。

今では職員の誰もが、彼、彼女らをなくてはならない存在だと口を揃えています。



Question Answer

もう一步知りたい!

外国人採用のQ&A

札幌出入国在留管理局 編



行政機関として外国人の在留管理をしている
札幌出入国在留管理局(以下、入管)。
日本で働きたいと考えている外国人だけでなく、
採用を検討している企業からの相談も受け付けています。
外国人採用にまつわる
さまざまな疑問について尋ねてみました。

Q 入管には、どのような窓口から相談したら良いのでしょうか?

全国の地方入管(空港支局を除く)の窓口までお越し
いただくか、お電話でご相談ください。窓口の場合、
事前予約は必須ではありませんが、あらかじめ相談内
容をお知らせいただければより適切なご案内が可能です。
また、外国人在留総合インフォメーションセンター
や、東京都にある外国人在留支援センター(FRESC)
では多言語でのご相談もできます。FRESCでは対面
のほかオンラインでもご相談可能です。

Q スムーズな相談のために、事前に準備しておく 物がありますか?

外国人の方を「何のために採用したいか」や「どのよ
うな業務をさせたいか」を明確にした上でご相談いた
だくと「どの在留資格に該当するか」といった具体的
な回答ができます。

Q 実際に外国人が求人に応募してきた場合、まず は何を確認したら良いのでしょうか?

まずは応募者ご本人に、旅券や在留カードを見せても



札幌出入国在留管理局
統括審査官
石川悠人さん

札幌市中央区大通西12丁目
札幌第3合同庁舎
TEL 0570-003259
(IP電話・海外から: 011-211-5701)
<https://www.moj.go.jp/isa/index.html>

らい、在留資格と在留期間を確認してください。留学
生の場合は、就労活動が可能な在留資格への変更申
請を行う必要があります。就労できる在留資格をす
でにお持ちの転職者については、従事しようとしている
業務内容が在留資格に該当していれば雇用可能です。
個々の応募毎に入管に確認する必要はありませんが、
応募者が持っている在留資格が適するか判断が難し
い場合は当局までお気軽にご相談ください。

Q 在留資格「技術・人文知識・国際業務」(以下「技 人国」)に関して、就労可能な職務範囲について、 具体的に教えてください

技人国に該当する活動は、次のように規定されています。

“ 本邦の公私の機関との契約に基づいて行う理
学、工学その他の自然科学の分野若しくは法
律学、経済学、社会学その他の人文科学の分
野に属する技術若しくは知識を要する業務又
は外国の文化に基盤を有する思考若しくは感
受性を必要とする業務に従事する活動 ”

入管法別表第一の二の表「技術・人文知識・国際業務」の項の下欄

技人国での就労を許可する具体的な例としては、専門
学校の国際IT科でプログラミング等を修得して卒業



した人が、金属部品製造を業務内容とする企業との契
約に基づき、ホームページの構築、プログラミングに
よるシステム構築等の業務に従事するものなどが考え
られます。

詳しくは、当庁のHP掲載資料『技術・人文知識・
国際業務』の在留資格の明確化等について(注)に
具体的な許可・不許可事例などを公表していますので
ご確認ください。

Q 例えば、日本人の新卒と同様に、総合職採用(採 用時点では配属先未定のオフィスワーク)は可 能ですか?

大学卒業レベルの知識を必要とする業務を前提として、
配属先での業務を明確化した上で、いずれに配属され
たとしても在留資格に該当すると認められる場合であ
れば、総合職での採用は可能であると考えられます。

Q 情報処理系の履修がない文系大学卒でも、IT エンジニア職に就くことは可能ですか?

文系卒であっても、ITエンジニア職として在留資格
の該当性が認められる可能性はあります。大学での専
攻科目と従事しようとしている業務の関連性について
は、従来から柔軟に判断しています。

Q 専修学校(いわゆる専門学校)卒の場合のポ イントは?

専修学校における専攻科目と従事を希望する業務の関
連性が、相当程度認められることを必要としています。
ただし直接「専攻」とは見なされない場合でも、
履修内容全体を見て、業務に関わる知識を修得したと
認められる場合には、総合的に判断した上で許可を決
定します。なお専修学校の専門課程を修了した外国人
の方については、文部科学省が認める「専門士」又は
「高度専門士」と称する要件を満たしていることが必
要です。

Q 「特定技能」を検討する場合、気をつけるべき ポイントを教えてください

日本人労働者と同様に労働関係法令が適用されますの
で、労働関連法令や社会保険関連法などを遵守してい
ることが必要です。また、従事させようとしている具
体的な業務内容が「特定技能」で認められている12
分野のいずれに該当するのか、必要に応じて管轄する
省庁へ確認してください。

Q 最後に、外国人雇用を考えている道内企業へ、 応援のメッセージをお願いします

北海道内には優秀な留学生がたくさんいらっしゃいま
す。さらに日本での就職を希望している留学生は親日
家で、日本語も堪能である方が多いです。また学生時
代にアルバイトを経験して社会経験を積んでいる方も
多く、日本で多彩な能力を発揮してくれることも期待
できます。

どんな仕事であれば採用できるのか、在留資格のこと
や入管での手続きなど、ご不明な点がございましたら、
いつでもお気軽に札幌入管や最寄りの出張所までお問
い合わせください。



問い合わせ先

《多言語での相談》
◎外国人在留総合インフォメーションセンター
TEL 0570-013904
◎外国人在留支援センター(FRESC)
<https://www.moj.go.jp/isa/support/fresc/fresc01.html>

(注)「技術・人文知識・国際業務」の在留資格の明確化等について
https://www.moj.go.jp/isa/publications/materials/nyukan_nyukan69.html

申請窓口
APPLICATION

北海道で多くの外国人が
活躍しますように。

34